

# FFC エース

健康な植物は、健康な土壌から



土壌改質活性培土

**FFC**  
**エース**

FFC  
 Technology

粒状培土

20kg

**FFC ACE Ver.2**

**特 徴**

FFCエースは天然ミネラルを原料に炭を適量配合した土壌改質材です。土壌微生物のバランスを整え、団粒構造の形成を促進し、土質（保水性・透水性・透気性など）を改善する効果が期待できます。また、土質の改善により作物の生長が旺盛になることや、作物の環境適応力が高まり、天候不順や各種のストレスに強くなる効果が期待されます。

この他、本製品は粒状化されているため、広範な面積に機械散布が可能で、施用効率を高め省力化に貢献します。

**推奨使用量**

効果は、圃場状態、施肥、灌水状態、作物種別によって異なるため、より効果的な使用量の目安を以下に示します。  
 1. 畑作物には、一件ごとに10a(1,000㎡)当たり6袋以上を均一に散布します。  
 2. 木付畑（果樹・花木・芝生など）には、10a(1,000㎡)当たり6袋以上を年に1～2回均一散布します。  
 3. 水稲には、一件ごとに10a(1,000㎡)当たり3～6袋程度を均一に散布します。  
 4. 育苗培土には、赤土量に対して2～3%混合して使用します。使用する培土全体が湿る程度に水を含ませ、ニールシートで覆った状態で一週間以上養生させると効果が高まる場合があります。その場合、乾期までから使用すると扱いやすくなります。  
 ※多めに散布すると早期の土壌改良も期待できます。

**使用上の注意**

1. 散布後、耕耘・かく押し、その後、十分かん水してください。（露地であれば灌水を利用しても可い）
2. 土壌消毒剤、除草剤、殺菌剤、殺虫剤などの同時期の使用は避け、薬剤処理後、なるべく時間を置いて施用してください。
3. 高質な堆肥などの有機物をできるだけ多く投入すると相乗効果を期待できます。
4. FFCエースは土壌改質材であるため、適切な施肥を必要とします。
5. 肥培管理の促進と異なっている可能性があるため、生育状況をみて適切な肥培管理を行ってください。

※ 記載の内容量は賞味時のものです。

発売元  株式会社 赤塚

三重県津市高野町1863番地01 TEL: 0561.230.1310

10

水の力で蘇る土

# 農業のベースを支える FFCエース

土壌の環境を改善して、  
高品質かつ多収量の実現へ。  
異常気象にも負けない  
安定した農業経営をサポートします。



## FFCエースの効果

1. 収穫物の品質の向上!
2. 収量の増加と安定が可能に!
3. 環境ストレス耐性が向上!

FFCエースは、多様な天然ミネラルと炭、微量の有機物を合わせた土壌改質材です。その最大の特徴は、水に機能をプラスするFFCテクノロジー。土壌中の水分がFFCエースに触れ改質されることで、微生物のバランスを整え、団粒構造の形成を促進。植物が元気に育つ土づくりをサポートします。

## FFCエースの含有成分

アンモニア性窒素	0.001%未満	加里全量(K <sub>2</sub> O)	0.45%
硝酸性窒素	0.001%未満	石灰全量(CaO)	1.4%
リン酸全量	0.088%	ケイ酸(SiO <sub>2</sub> )	60%

pH	7.4	肥料成分はほとんど含まれておりません。 適切な肥培管理の上でご使用ください。
電気伝導度	0.38mS/cm	
陽イオン交換容量	19meq/100g	

※(財)三重県環境保全事業団調べ

FFCエースは水によって効果を発揮します。  
施用後はたっぷり灌水するか、雨(または雪)の前に施用することをお勧めします。

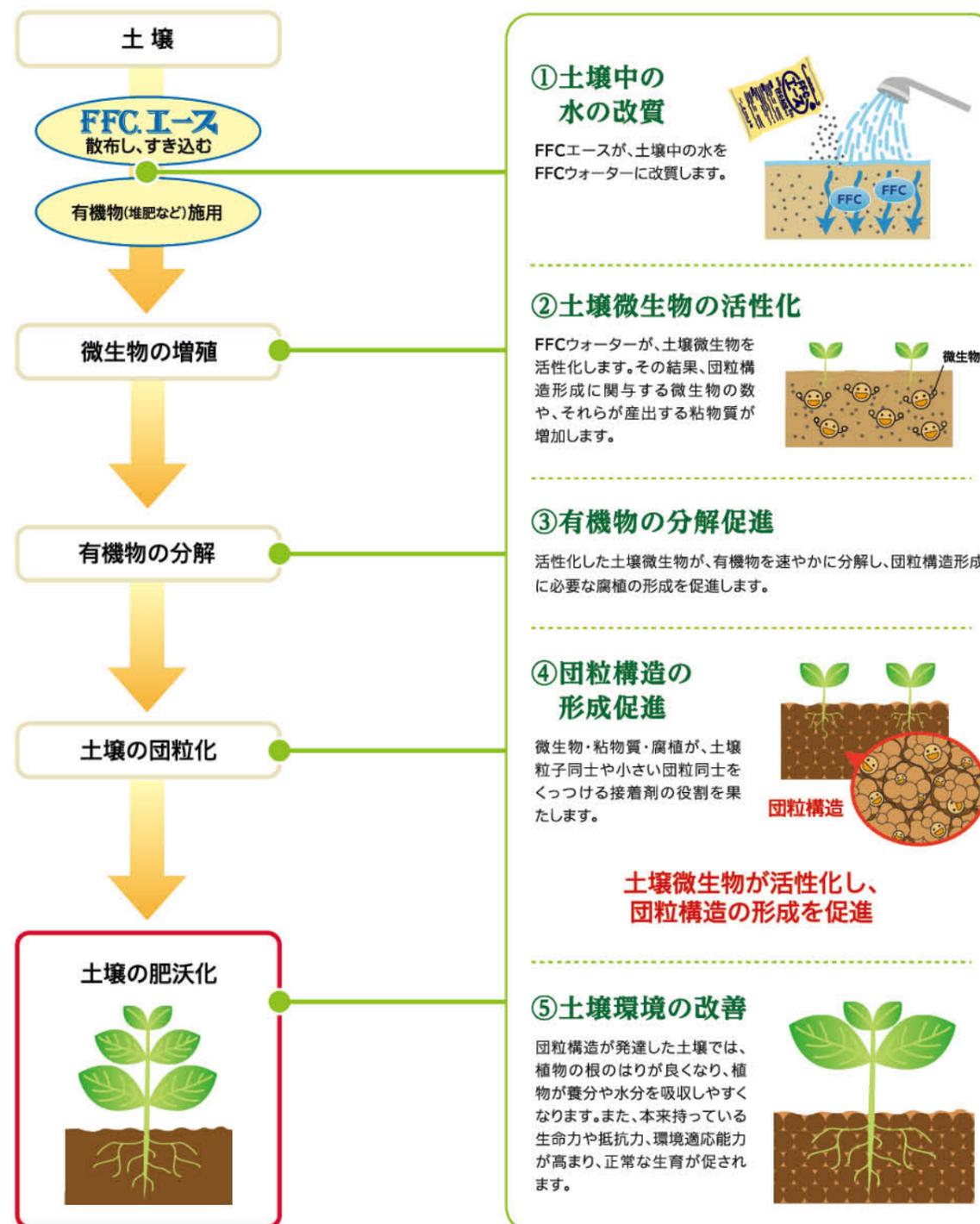


土壌改質活性培土 FFCエース  
(農業用・1袋20kg)



## FFCエースの土壌改質メカニズム

FFCエースにより土壌中の水分が改質。  
微生物のバランスが整い、団粒構造の形成が促進され、土壌そのものの力がアップします。



※図はイメージです。

### 団粒構造が発達した土壌の特徴

- ①適度な保水性、透水性を有している。
- ②根に適度な水分と酸素を供給する。
- ③保肥力が高く、養分供給に優れている。
- ④土壌生物が豊富で、自然の生態系循環が促進される。

赤塚植物園グループの「水」から生まれた、安心と信頼のFFC製品

赤塚植物園グループは園芸植物の栽培や研究を通じて、また、お花屋さんや植物園として花と緑があふれる社会を目指す企業です。生物や環境にやさしい水の技術を開発し、FFCと名付けました。

FFCエースには、この水の技術が使用されています。

写真：赤塚植物園の里山「レッドヒル ヒーサーの森」

※FFCは、赤塚植物園グループの商標です。

# Case Studies FFCエースの使用事例紹介

## 1. 収量・品質の向上

**ジャガイモ** 3m×1.5mの区画にて比較  
FFCエース使用区(FFC区)では、全ての圃場で収穫量が増加。特に極めて条件の悪い圃場では2倍以上に増えました。また、ライマン価が11以上で品質も良く、外部障害もわずかでした。

※ライマン価…イモに含まれるデンプン量の目安。値が高いほどデンプン量が多く、一般的に11以上あればおいしいとされている。

極めて条件の悪い圃場 FFCエース散布量:12袋(240kg)/反



収穫量	9.0kg	20.8kg	収量・品質の向上
比重	1.058	1.074	
ライマン価*	9.3	12.8	

条件の悪い圃場 FFCエース散布量:6袋(120kg)/反



収穫量	11.0kg	15.8kg	収量・品質の向上
比重	1.058	1.066	
ライマン価*	9.3	11.1	

**ゴボウ**

条件の悪い圃場を区切って栽培。FFCエース使用区(FFC区)は収量が2倍以上になり、高品質のゴボウが収穫できました。



重量	4.6kg	9.8kg	大幅な品質の向上
A品率	15%	60%	
FFCエース散布量:6袋(120kg)/反			

## 2. 環境ストレス耐性の向上

**イネ 潮風害**



付着した塩分により植物表面で急激な脱水作用が起こり、植物の生命活動が低下  
→ FFC区は枯れずに生育

**サツキ 干害**



乾燥により細胞内の水が減少し、植物の生命活動が低下  
→ FFC区は順調に生育

**ヒマワリ 霜害**



低温により、細胞内の水が凍り、植物の生命活動が低下  
→ FFC区は霜に負けずに生育

# User's VOICE お客様の声

FFCエースを施用してFFC農法を実践されている方に聞きました。

**ユリ農家**  
(愛知県愛西市)

定植前に床土にFFCエースを散布し2ヶ月ほど水漬けにし、定植時にも追加します。基本の土づくりにFFCを活用するとより高い効果があります。農薬を全く使わず、次世代に受け継ぐ農業ができます。



**トマト農家**  
(岐阜県高山市)

春と秋にFFCエースを施用するほか育苗用土にも入れています。幹がどっしりとして葉の色が濃く、病気にかかりにくいです。収量は5~10%増加し、抗酸化値が高いトマトができています。



**ミカン農家**  
(熊本県宇城市)

梅雨の前にFFCエースを圃場に撒くと効果的です。堆肥の熟成が早まり団粒構造が形成されやすくなりました。樹勢も強く葉のツヤは明らかに違います。コクがあり酸味と甘みのバランスがとれたミカンが実ります。



**米農家**  
(山形県東田川郡)

農薬や化学肥料に頼らない米づくりを実践。FFCエースは圃場に散布して、しっかり耕耘するほか播種時にも使います。異常気象にも耐え、豊かなミネラルによって味わい深い米ができるようになりました。

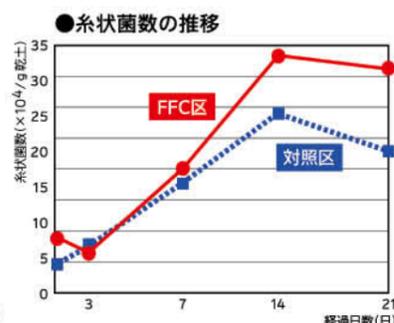
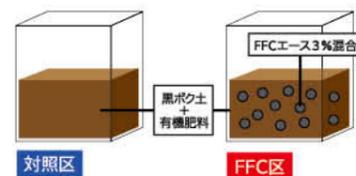


# Results of Research FFCエースの研究紹介

## 1. 土壌微生物の増加が促進

■放線菌と糸状菌の培養実験 (熊本県植物園 生物機能開発研究所調べ)

畑土壌(黒ボク土)に有機肥料を混ぜた土を2つに分けて、一方にFFCエースを3%混合しました。それぞれを25℃の暗所で21日間培養し、放線菌・糸状菌数の推移を調べました。その結果、放線菌・糸状菌ともに菌数の増加が促進されることがわかりました。



土壌の団粒構造化の促進

## 2. 光合成が促進

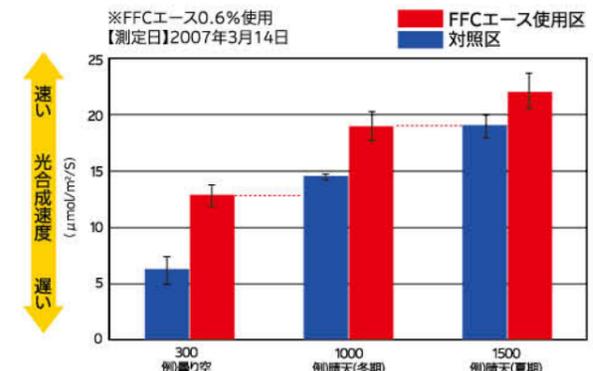
■オオムギの栽培実験 (岡山大学FFCテクノロジー寄附講座調べ)

FFCエースを使用(0.6%)して栽培したオオムギ(FFC区)と、未使用のオオムギ(対照区)を用いて、葉面積あたりの光合成速度を比較しました。その結果、FFC区では、光量の強弱に関わりなく対照区よりも光合成が活発になっていました。特に光が弱い環境下では、FFC区と対照区との差が顕著でした。また、FFC区では、分けつ数が対照区の約2.7倍に、総収量が約1.7倍に増えました。

●分けつ数の比較



分けつ数が多く生育が旺盛



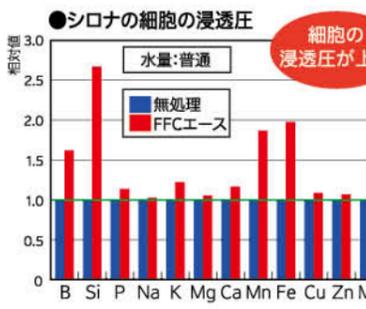
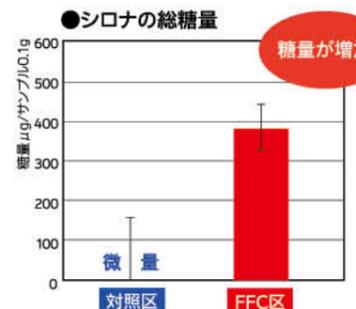
【光合成】光エネルギーを化学エネルギーに変換する生化学反応のこと。植物は光エネルギーを使って水と空気中の二酸化炭素から炭水化物(糖類)を合成しています。

収量の増加 品質の向上 日照不足時の正常な生育

## 3. 糖量が増加し、細胞の浸透圧が上昇

■シロナの細胞の浸透圧実験 (熊本県植物園 生物機能開発研究所調べ)

FFCエースを使用(2%)した用土で栽培したシロナ(FFC区)と、無使用の用土で栽培したシロナ(対照区)を用いて、細胞の浸透圧の比較実験を行いました。その結果、FFC区の方が細胞の糖・ミネラルが多く、細胞の浸透圧が高くなっていました。



乾燥・低温・塩ストレスに遭うと植物は細胞内に糖、ミネラル、アミノ酸などを蓄積し、細胞の浸透圧を上昇させる



浸透圧が上昇すると…  
●水が出ていきにくく、水を吸収しやすい状態になる  
→ 耐乾燥性・耐塩性の向上  
●凝固点(氷点)降下により細胞内の水が凍りにくくなる  
→ 耐凍性の向上

環境ストレス耐性の向上 品質の向上

※記載の事例、実験データ等は、土壌の条件や栽培方法によってはこの限りではありません。

# 趣味の菜園、ベランダ園芸に 手軽に、本格的な 土づくり

プロ農家が愛用するFFCエースをご家庭でも。  
野菜づくりやガーデニングがスムーズに行え、  
実り豊かな毎日が送れます。



## FFCエース(家庭菜園用)の効果

1. プロ顔負けの野菜づくり!
2. 鉢花や観葉植物がイキイキ!
3. 手入れが楽しい素敵な庭!

## FFCエース(家庭菜園用)の使い方

**鉢植えやプランターの場合** 用土に対して3%程度を混ぜる。(15Lの培養土に対して400gのFFCエース)

**家庭菜園や花壇の場合** 15㎡(約5坪)に対して1パック(1.8kg)を混ぜる。



※上記の推奨量はあくまで目安です。土壌の条件によっては、この限りではありません。 ※多めに使用すると、早期の土壌改良が期待できます。

土壌改良活性培土 FFCエース  
(家庭菜園用・1.8kg)



FFCエースは水によって  
効果を発揮します。

※FFCエース(農業用)と同一の製品です。  
※保管に便利なチャック付き。

ご家庭で植物を育てている方に聞きました。

## User's VOICE お客様の声

### 土が違くと ほめられます!

庭で花や野菜を育てています。  
「お宅の土はどこか違うよね!」と  
よく言われます。

### 野菜が豊作!

FFCエースをたくさん入れて  
土壌改良したところ、  
トマト、ナス、きゅうり、パプリカなどが豊作でした。  
畑作業が楽しいです。

### 友達から大人気。

FFCエースを使って畑をつくり、  
できた野菜は自宅では食べきれずお友達へ。  
とてもおいしいと大人気です。  
通常よりも大きい野菜がなり、  
友達もびっくりです。



### プランターのトマトの 実りが早い。

家庭菜園にFFCエースを使うと、  
野菜がおいしくて  
元気があるように思います。  
プランターのトマトも他の家より早く実ります。  
すごいです!!

### 花芽がいっぱい!

FFCエースを庭に使用したところ、  
クリスマスローズの株が充実して、  
今年は花芽が  
いっぱい付いています。

### 立派に育っています。

無農薬で育てた白菜、ねぎ、  
キャベツがどうしてこんなに立派なのかと  
周囲から驚かれます。  
FFCエースのおかげです。

### さまざまな野菜が 楽しめます。

今までよりトマト、きゅうり、ナスなどが  
どっさりとれました。  
薬物野菜も春から秋まで栽培、  
ハーブも楽しんでいます。

## FFCエース STORY

### 水漬け作戦でカーネーション畑が蘇った!



赤塚植物園の創業者である赤塚充良は1973年より、  
コロンビアのカーネーション農場の経営に関わっていました。  
ところが10年以上経つと連作障害のため、  
土壌病害が多発し、生産力が低下。  
病気に強い新品種が導入されましたが、  
花首がすぐに折れる問題がありました。

1991年、衰えた土壌を蘇生するためFFCを用いた農場の水漬け作戦を提案しました。  
通常、水分が多いと病気が広がると言われており、関係者は反対しましたが、何とか説得。  
26ヘクタールの畑すべてにFFCエースを撒き、農場内をFFCの水で満たすことになりました。

約3ヵ月後、農場を訪れるとまるで水田のような景色が広がっていました。

やがて土壌は元の地力を取り戻し、首折れする花はほぼなくなりました。  
ふたたび見事なカーネーションができるようになったのです。



# 使い方はとてもシンプル 大切なのは、たっぷり与水を与えること

肥料と同時に散布していただいても結構です。  
FFCセラミックス処理水を用いるとより効果的です。

**水稲**

1,000㎡(1反)に3袋(60kg)以上をまんべんなく散布する。  
●育苗培土に対しては3%程度のFFCエースを混ぜる。

田おこし、代掻きを行う。

定植する。

**畑**

1,000㎡(1反)に6袋(120kg)以上をまんべんなく散布し、すぎ込む。  
●育苗培土に対しては3%程度のFFCエースを混ぜる。

たっぷり与水を与える。  
●たっぷり水を与えることが難しい場合は、雨水で代用する。

その後しばらく置いてから播種または定植する。

**果樹**

1,000㎡(1反)に6袋(120kg)程度を木の根圏まわりに穴を開けて入れる。  
●根を傷つけないように注意する。

または

木の間に散布する。

たっぷり与水を与える。  
●たっぷり水を与えることが難しい場合は、雨水で代用する。

**使用量の目安 (農業用)**

- 一般作物の場合、一作ごとに1反(1000㎡)あたり農業用6袋以上を均等に散布。
- 水田の場合、1反あたり農業用3~6袋程度を田おこし・代掻きの前に均等に散布する。
- 果樹や花木、芝生など永年作物は、1反あたり農業用6袋以上を年に1、2回散布。
- 育苗培土には用土量に対して3%程度を混ぜ込む。

※上記の推奨量はあくまで目安です。土壌の条件によっては、この限りではありません。 ※多めに使用すると、早期の土壌改良が期待できます。

## 価格一覧

### 農業用



**20kg入 3袋**

品番 0329  
会:21,600円  
標:25,920円  
V:1万  
加算SP:1,000

### 家庭菜園用



**1.8kg入 10袋**

品番 0179  
会:10,800円  
標:12,960円  
V:1万  
加算SP:1,000

**【使用上の注意】**

- 散布した後、耕耘、攪拌してください。水分によって効果を発揮するため、散布後に十分灌水してください(雨水などで代用も可能です)。
- 土壌消毒剤、除草剤、殺菌剤、殺虫剤などとの同時期の使用は避け、薬剤処理後、なるべく時間をおいて施用してください。
- 良質な堆肥などの有機物をできるだけ多く投入すると相乗効果を期待できます。
- 肥料成分はほとんど含まれておらず、ホルモン剤、微生物資材、酵素、栄養剤ではありません。適切な施肥が必要です。
- 栽培管理が従来と異なってくる可能性があるため、生育状況をみながら適切な肥培管理を行ってください。
- 直射日光の当たらない屋内で保管してください。

会:会員価格 標:標準小売価格  
V:ボリューム 加算SP:加算されるスマイルポイント  
●表示の金額は消費税8%での税込金額です。

■お問い合わせ・ご用命は

■発売元

一人の健康から地球の未来まで



【お客様センター：受付/平日9:00~17:00】  
☎0800-700-2888 (通話料無料)  
〒514-2293 三重県津市高野尾町1863番地の1  
TEL:059-230-1310(代) FAX:059-230-1219  
<http://www.akatsuka.co.jp> [品番0166] C16060120